



# クリーンアップ。 ひぬま

Vol.35  
2017.3

ネットワークだより

<http://www.hinuma-network.jp>

## 第16回ひぬま環境フォーラムを開催しました

平成28年11月27日(日)、いこいの村涸沼において、「第16回ひぬま環境フォーラム」を開催しました。

【第1部】では、平成28年度涸沼水質浄化ポスター、第10回ひぬまフォトコンテスト、水質浄化活動功労者の表彰式を行いました。

水質浄化ポスター24名、フォトコンテスト11名とも描写力、表現力に優れ、意欲に溢れた作品に対して、表彰状が授与されました。また、長きにわたり水質浄化活動に熱心に取り組まれ、多くの功績のあった1名に対し、水質浄化活動功労者の表彰状が授与されました。

受賞者の皆様おめでとうございます。

今後ますますご活躍されますことを期待しております。



会長あいさつ



表彰式

### ● 平成28年度 涸沼水質浄化ポスター ～最優秀賞～



水戸市立鯉淵小学校 1年 鈴木宗介さん



茨城県立長岡小学校 5年 郡山 幸也さん



茨城県立青葉中学校 1年 浦井 大空さん

各部門の入賞作品は、  
クリーンアップ  
ひぬまネットワーク  
ホームページから  
ご覧いただけます。



### ● 第10回 ひぬまフォトコンテスト

未来に残したい涸沼の素敵な  
風景をご紹介します



最優秀賞(お先にどうぞ)  
金沢 清治 様(大洗町)



「二」賞「あんば祭」  
田村 英明 様(茨城県)

### ● 平成28年度 涸沼水質浄化活動功労者(個人)

川原井 津子 様 (水戸市)

旧内原町で、平成2年4月に水質浄化に関する活動グループを設立し、平成22年3月までの20年間会長として会をまとめました。その後も会員として活動を続けています。

活動内容は、涸沼前川、桜川、古屋川等の水質検査を行い、涸沼流域の住民として、家庭から排水される水が汚れの大原因であることから、川の水を汚さないための「家庭雑排水対策」運動を展開し、現在にいたっています。

## ひめま環境フォーラム講演会



水質浄化啓発講演会①  
茨城町立青葉小学校



水質浄化啓発講演会②  
茨城大学教育学部

第16回ひめま環境フォーラムの【第2部】水質浄化啓発講演会では、「涸沼浄化推進小学校連絡会議による活動発表」と題して、茨城町立青葉小学校の児童の皆さん（高木李夢さん、高野紗佳さん、今田梨音さん、緑川陽菜さん、村木芽生さん、佐久間百萌さん）から、涸沼の環境を守るために学習したことや実際に活動したことなどについての環境活動報告がありました。パックテストを使って、涸沼や涸沼川、寛政川の水質を調査した結果や、クリーン作戦でゴミ拾いを行ったことについて、表や写真を使いながら発表してくれました。

また、茨城大学教育学部の岩井一紗様からは「川の中のバクテリアを数える」と題して、涸沼流入河川の薬剤耐性菌に関する研究発表がありました。川の中には、私たちが流した生活排水をきれいにするものや食中毒を起こすものなど様々なバクテリアがいて、その中には、私たちが抗生剤を使うことにより、抗生剤が効かないものが現れることを学びました。



## 第17回 世界湖沼会議に向けて

平成30年10月15日（月）～19日（金）に、つくば国際会議場（つくば市）をメイン会場として、第17回世界湖沼会議が開催されます。涸沼もサテライト会場として、環境関連行事を行います。本県では、1995年に第6回会議が開催されて以来、23年ぶり2回目の開催です。

この会議は、研究者・市民・行政担当者等が一堂に集まり、世界の湖沼やその流域で起こっている環境問題や、その解決に向けた取り組みについて意見交換する場として、世界各国を会場として隔年で開催されています。第17回会議では、「人と湖沼の共生－持続可能な生態系サービスを目指して－」をテーマにして、情報の共有や意見交換を行います。

平成28年11月にインドネシア共和国のバリ島で開催された第16回



会議では、橋本茨城県知事が参加して次回開催をPRしました。

世界湖沼会議は、涸沼の良さを世界中の人々にPRできる良い機会です。美しく自然豊かな涸沼を見てもらうために、私たち一人ひとりが涸沼を汚さない努力をして、世界の人々を迎えましょう。

←次期開催地宣言（写真提供：中日新聞）





## グリーンアップひぬまネットワーク会員だより

新しく「グリーンアップひぬまネットワーク」会員になられた方をご紹介します。

はじめまして。茨城大学教育学部人間環境教育コースの阿部信一郎と申します。私はこれまで微細藻類やアユ、ヤマシジミなど、水の中で生活する生物の生態を中心に調査研究してきました。水の中には、目に見えない小さな微生物から、水中を自由に動きまわる大きな魚まで、さまざまな生物がお互いに関係を持ちながら暮らしています。その姿や生き様に魅了され、アッと言う間に22年間にわたって研究を続けてきました。私たちは生活の豊かさを手に入れる代わりに、川や湖など身近な水辺で暮らす生物の暮らしを脅かしてきました。陸の上で暮らす私たちにとって水の中の暮らしは想像し難いものです。しかし、水の中の生物のことを知ることで、私たちは水辺で暮らす隣人たちと共に暮らしていくこともできると思います。グリーンアップひぬまネットワークに参加されている皆さんと知恵を出しあってその方法を考えていければと思っています。よろしくお願いいたします。



定期総会での講演の様子



## ～ 平成28年度 ひぬま流域ウォッチングを開催しました ～



屋形船



環境学習



野鳥観察



鳥合わせ

平成29年1月21日(土)、屋形船に乗り広浦港(茨城町下石崎)から出港し、洺沼湖上を遊覧しながら、湖上体験学習を行いました。35名の方々にご参加をいただきました。

前日は県内各地で雪が降り開催が危ぶまれましたが、当日は快晴のもと無事に開催することができました。

出港後、まずは当ネットワーク実践活動部会の水野部会長から、環境学習として洺沼の概要・動植物・シジミ・クイズ等の話を聞きました。その後、県環境アドバイザーの山口先生、宮田先生から丁寧な説明を受けながら、洺沼湖上や岸にいる野鳥を観察し、スズガモやオオバン等25種類の鳥を観察できました。参加者の方々は、熱心に話を聞いたり、双眼鏡を使って野鳥を観察したりしました。

1時間30分の短い時間でしたが、湖上を遊覧することで洺沼を身近に感じることができ、あらためて洺沼の自然の豊かさを感じるとともに、この自然環境を守っていかなければならないと強く感じました。

## 第11回 ひぬまフォトコンテスト作品募集のお知らせ

グリーンアップひぬまネットワークでは、自然に親しみ、水質浄化や自然保護に対する意識を高めることを目的に、洺沼流域の自然や日常の風景などを題材とした写真作品を募集しております。

洺沼流域の自然や人々の暮らし等、あなたが未来に残したい洺沼の風景を、写真を通して表現してみませんか。たくさんのご応募をお待ちしております。



- 作品のテーマは、洺沼流域の①自然風景②動植物③人々の暮らし等です。
- 作品は、カラー4切・ワイド4切・A4サイズとします。(※インクジェットによるプリント可)  
(ただし、高校生以下は、2Lサイズからの応募が可能です。)
- 応募は、1人10点以内とします。(各作品の裏面に応募用紙を貼付願います。)
- 最優秀賞1点、優秀賞2点以内、優良賞5点以内、奨励賞2点以内、ニコン賞1点を  
選定し、表彰する予定です。(表彰式は、平成29年11月に行う予定です。)

応募締切：平成29年9月30日(土) ※当日消印有効



※応募の詳細及び応募用紙については、ホームページ (<http://www.hinuma-network.jp>) をご覧ください。

## 賛助金のご協力ありがとうございました

ネットワーク活動の充実を図るため、事業所及び団体会員の皆様に賛助金(1口:10,000円)のご協力をお願いしましたところ、33事業所・団体様から合計340,000円のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

今回ご協力いただきました賛助金は、啓発物品(アクリルたわし:右写真)の作成に充てさせていただきました。厚く御礼申し上げます。

今後も湖沼の水質浄化活動を実践してまいりますので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。



(アクリルたわし)

株式会社さしろ  
株式会社ニコン水戸製作所  
株式会社山新  
常陽銀行 公務部  
関東セキスイハイム工業株式会社  
稲田石材商工業協同組合  
イオンリテール株式会社イオン笠間店  
日本たばこ産業株式会社友部工場  
板橋精機株式会社岩間工場  
八幡碎石工業株式会社茨城工場  
一般財団法人茨城県環境保全事業団  
株式会社茨城県中央食肉公社

公益社団法人茨城県農林振興公社  
日東電気株式会社  
公益財団法人茨城県開発公社いこいの村酒沼  
笠間工芸の丘株式会社  
水戸ヤクルト販売株式会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
水戸市常澄商工会  
笠間市商工会  
茨城町商工会  
水戸市内原商工会  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 茨城支店

大洗町商工会  
水戸農業協同組合  
公益社団法人茨城県畜産協会  
茨城旭村農業協同組合  
一般社団法人水戸観光協会  
一般社団法人笠間観光協会  
一般社団法人大洗観光協会  
茨城県生活協同組合連合会  
常陸農業協同組合笠間地区  
営農経済センター  
茨城県建設業協会  
(※敬称略、順不同)

## 読者プレゼントクイズ

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 3 | 8 | 7 |   | 6 | 9 | 1 | 5 |
|   |   | 5 | 2 |   | 8 | 7 |   |   |
|   |   | 4 | 9 |   | 1 | 8 |   |   |
|   |   | 1 | 3 |   | 4 | 6 |   |   |
| 4 | 5 | 6 | 1 |   | 9 | 3 | 7 | 2 |
|   |   | 7 | 6 |   |   |   |   | 1 |
|   |   | 3 | 5 |   |   |   |   | 9 |
|   |   |   | 2 | 4 |   |   |   | 6 |
| 5 | 4 | 9 | 8 |   | 2 | 1 | 3 | 7 |

## 「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で10名の方に、図書カード(1,000円分)を、5名の方に、「オリジナルエコバック」を、プレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております。

## 【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※平成29年4月30日(日)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.34ナンバーナインの答えは「17」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

オリジナルエコバック



## 読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージをご紹介します～

- ★ラムサール条約に登録されてから、湖沼の美しい景観に興味を持つようになりました。チャンスがあればクリーン作戦に参加したい。
- ★昨年の6月に町ウォーキングクラブで湖沼周辺を歩くイベントがあり参加しました。改めて湖沼の美しさとお水のきれいさに気付かされました。湖沼の水がきれいであるように、家庭雑排水の管理と節水の努力を続けたいと思います。小さなことです。

たくさんのメッセージ  
ありがとうございました!!

- ★身近な環境を守る大切さを子供のうちから学ぶのは大事だが、大人の意識改革も重要だと感じる。
- ★「ネットワークだより」を読んで、ひぬまが、さまざまな人の手で守られていることを知りました。微力ながら、私も、散歩でのゴミ拾い等で、ひぬまのクリーンアップに協力できたらと思います。
- ★湖沼の浄化と知名度をアップして、ぜひ茨城県の魅力アップに貢献していきたいです。水戸八景にも選定されていますから、私を含めてみなさんできれいにしていきたいものです。

■発行: クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6 (茨城県生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968

